

◆ 2019年度活動報告シート ◆

団体名：認定NPO法人 川口市民環境会議

22A-24

代表者：代表理事 浅羽理恵

URL : URL:<http://www.ecolife-kawaguchi.org/>

1. 活動が必要とされた状況

子ども環境フォーラムは、川口市内の小・中・高校生を対象とした環境活動の発表の場とし毎年開催しています。川口市は市街地と郊外地区では自然環境が異なり、それぞれの地域特性を生かした環境活動報告を聞き、体験を共有していく事が大切です。また、発表の場があることは子供たちの日々の活動の励みになります。活動発表後の環境をテーマとしたワークショップを通じ、児童が楽しみながら、生活の中で環境とのかかわりに気付く場を提供することも必要と考えています。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

実施期間 2019年11月2日（土） 実施場所 川口市立安行小学校

参加人数 230名

活動内容 環境活動発表6グループ 特別講演1グループ ワークショップ体12種



3. 活動の成果

今年の環境フォーラムは、2回目の開催となる自然に恵まれた安行地区であった。環境をテーマとしたワークショップでは廃棄物を用いた工作、エコクッキングなどに加え、校庭に大きな木がないとできないツリーライティング、水源に恵まれ地区であることから湧水観察、安行原での動植物の観察等が行われました。この地域ならではの体験に子どもたちは新たな喜びを味わいました。ワークショップには、地域や職場で環境活動を実践している方々に講師として参加していただきました。

アンケートの回答には、参加者が住む地域での開催希望もありました。この日の参加者は200名を越え、学校独自の参加者募集の効果を感じました。多くの子どもたちが、自然体験を通して、自然は偉大であり、大切である事に気付いてもらえたことと思います。

4. 今後に残された課題

開催日が土曜日、日曜日となる為開催校を確保するのが年々難しくなっています。発表者も継続的に取り組んでいる学校や一部の熱心な先生方に負うことが多い現状です。今後は開催場所を学校に限定せずに、公民館やその他の場所も検討していく必要があると思われます。また、NPOや協力してくれるボランティアが高齢化しており、人材育成も人材確保も課題となります。